

○気をつけます！“生徒のやる気を奪う方法”

今回は、ちょっと視点を変えて、黒工生に関わる大人の皆さんへ提案させていただきます。

スポーツをするにも、勉強をするにも、全ての活動のエネルギー源とも言えるのがやる気です。生徒たちがやる気になり、自ら考えて行動できれば、未来はより明るくなるはずです。

「やる気を引き出そう。」「やる気になってもらおう。」という考えは大切ですが、まずは、生徒たちのやる気を奪わないことを心掛けた方が良いでしょう。

それは、我々教員や保護者が良かれと思ってしている行動や関わりが、生徒のやる気を削いでいる可能性もあるからです。

“やる気”は車に例えると、エンジンのようなものです。どんなに良いボディを持っていても、エンジンが故障していれば、うまく走ることができません。生徒たちが持つエンジンを傷つけてしまう方法は、以下のようなことが考えられます。

- 完璧を求め過ぎること。
- 欠点ばかり指摘すること。
- 周りの生徒や兄弟と比較すること。
- どうせ続かないだろう？と伝えること。
- 達成できそうにない目標を与えること

「お前はエースなんだから！」「キャプテンなんだから！」「お兄ちゃんでしょ！」というような言葉を掛けると、多くの生徒は我々の思いとは反対に萎縮し、実力とはほど遠い結果しか生むことができない可能性が出てきます。他にも、「あそこが悪い」「ここが悪い」と、欠点ばかり指摘したり、「明日から勉強頑張る！」と、意気込んでいる子どもたちに対し、「どうせ3日坊主でしょ?!」「いつも続かないじゃん！」と、やる気を削いでしまいます。意識して気を付けるだけでも、生徒たちのやる気の炎は燃え続けてくれるかも知れません。

自戒の念を込めて提案します。我々大人にできることは、環境を整え、関わり方を見つめ直し、彼らの熱を守ることです。子どもたちのやる気を奪わない行動を心掛けましょう。

○自動車学校通学について

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は3年生の自動車学校への通学を大幅に緩和することにしました。自動車学校側からの連絡では、“3密”を避けるために教習人数の制限等で、通常よりも教習期間が伸びる可能性があるということでした。それにより、3月末時点での免許取得が困難になる可能性が予想され、就職に大きな影響を及ぼす恐れがあることが懸念されています。

それを受けて、今年度に限り、以下の条件で10月1日(木)から通学を許可することになりました。

<許可条件>

- (1) 学校諸費等、部費を含め必要な納入金を滞納していないこと。
- (2) 成績不振者でないこと。
- (3) 学校生活及び出欠状況において問題がないこと。
- (4) 「通学許可願」を担任に提出し、学校長の許可を得ること。

**“僕の仕事は、彼ら(社員)の邪魔をするものを取り除くこと。
そして、何か必要なものがあれば用意すること。
彼らの「熱」を守るからこそが、最大の使命なのです。”**

by森川 亮(元 LINE CEO)